

精神分析的な心理療法セミナーみえ・特別講義 2015

## 危機状態の集団にどう介入するか

—理論と実践—

講師：平井 正三先生

(御池心理療法センター・NPO 法人 子どもの心理療法支援会)

日時：2015年3月21日(土/祝)

14:00～16:30

(受付開始 13:30～)

### 内容・スケジュール

13:30 受付開始

14:00 挨拶・講師紹介

14:05 事例検討

事例提供者:

堀 英太郎先生

助言者:

平井 正三先生

(休憩は適宜入ります)

16:10 まとめ講義

16:30 質疑応答

16:50 終了

私たちは、個人心理療法を学びの基礎としながら、「集団」を常に意識し、心理的な援助を行っているといえます。私たちの臨床実践における目の前の事象は、介入する相手は個人か集団かという簡潔な図式ではとらえきれない要素を含んでおり、目の前のクライアント（たとえば母親）への介入を通して家族が変容する可能性があることを私たちは経験的に知っています。また学校全体の雰囲気が変わる中で、児童・生徒の体験もまた変わっていくことは容易に想像できるでしょう。

では、私たちが集団に介入するとき何が起こるのか。そこでは、介入者を含めた、集団を構成する個々人の内的世界が重層的に絡まり合い、複雑な集団力動が立ち現れます。

今回は「集団への介入」に焦点を当て、学校における緊急支援場面を素材として、危機的状況で集団に何が起こるのかをフロアの皆さんと一緒に検討し、まさに集団での心理力動を体験していきたいと思います。

皆さまの積極的な参加をお待ちしております。

# 申し込み手続きについて

## [参加資格]

臨床心理士・心理系大学院生・医師・教員・保育士・児童指導員

## [会場]

愛知県産業労働センター ウィンクあいち 1104 会議室

〒450-0002 愛知県名古屋市中村区名駅 4 丁目 4-38 TEL: 052-571-6131

<http://www.winc-aichi.jp/access/>

## 【申込方法】

E-mail (又は FAX) の件名に「特別講義参加希望」と明記して、氏名、所属・職種、住所、電話番号、メールアドレスを記載し、お申し込みください。同時に、下記の銀行口座に受講料をお振込み下さい。お申込みと参加費の入金の確認をもって、参加可能とし、こちらからの連絡はいたしません。定員オーバーなど当方の都合により参加不可の方のみ、ご返金いたします。当日、受付にて振込の確認をさせていただくことがありますので、振込の控えをご持参ください。

【受講料】 4,500 円

【締め切り】 2015 年 3 月 6 日 (金)

【振込先】 百五銀行・桑名支店・

(普通) 751260 精神分析的心理療法セミナーみえ事務局代表鈴木誠

【申込先】 精神分析的心理療法セミナーみえ事務局

E-mail : tokubetu@mie-psychotherapy.net

Fax : 0594-27-3185

### 【精神分析的心理療法セミナーみえの歴史】

地方でも精神分析的な心理療法を学べる場として、この研究会は 1999 年春に 10 名の有志が集い設立されました。この 10 名は中堅やベテランの臨床心理士で、それ以前もそれぞれが精神分析の研修を重ねてきていました。研究会設立に当たり、自分たちがどんな研修機会を求めているのかを議論し、この研究会の理念を明確にしました。

2007 年には日本精神分析学会の認定研修グループの認定申請するにあたり、平井正三氏を顧問(スーパーバイザー)に招請して研究会の運営を行うようになりました。

現在、日本精神分析学会認定研修グループとして「[系統講義](#)」と「[事例検討会](#)」を運営し、年一回の「[特別講義](#)」を主催し生涯研修の場としています。

### 【運営に関する基本的な考え方】

自分たちが優れた臨床家と評価できる講師を招く。講師と受講生は相互に自立した立場で、じっくり議論しながら学ぶ。できる限り一人の講師から通年にわたって学ぶ。議論を深めるために、できるだけ少人数で運営する。理論を学ぶ際も、臨床を中心にすすめる。系統的に学ぶと同時に、自分たちが不足している分野や興味のある分野を学ぶ場とする。研究会は、狭義の徒弟制度とは距離を保ち派閥とはならない。